

# 取扱説明書

## 超ミクロ形混合機

### 筒井理化学器械株式会社

〒110-0003 東京都台東区根岸1-1-31

TEL 03-3845-2011

FAX 03-3842-5852

E-mail: [sales@e-tsutsui.com](mailto:sales@e-tsutsui.com)

## はじめに

この度は本製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。

製品をより正しく、安全にご使用いただき、あなたや他の人々への被害や、財産への損害を未然に防止するためにも取扱説明書を良く読んで内容を十分理解し、誤った使用で不慮の事故をおこさないように注意してください。

また、お読みになった後は大切に保管してください。

ご使用前には、必ず安全上のご注意をよくお読みください。

カタログ、取扱説明書に記載の仕様については予告なく変更する場合がありますので予めご了承ください。

## 安全上のご注意

■ 安全のための注意事項をお守りください。

製品の安全性については十分に配慮していますが、この説明書の注意をよく読んで正しくお使いください。

■ 警告表示の意味

取扱説明書および製品には、誤った取り扱いによる事故を未然に防ぐため、次のようなマーク表示をしています。

マークの意味は次のとおりです。

 危険	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
 注意	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、使用者が障害を負う可能性、または物的損害の発生が想定される内容を示しています。
 お願い	この表示は、本機を安全に使うために是非理解して頂きたい事柄を示しています。



### 取扱全般

本体の銘板に記入されている電源電圧を確認下さい。  
保守点検、修理を実施する前には電源を遮断してください。  
製品および付属品の改造は絶対に行わないでください。  
爆発性雰囲気中では使用しないで下さい。

### 電源コードについて

傷ついた電源コードは、火災や感電の原因となりますので絶対に使わないでください。  
電源コードを抜く時は、コードを引っ張らず、必ずプラグを持って抜いてください。

### 異常や故障が発見された場合

異常や故障が発見された場合は、勝手にいじらず、電源を切り電源コードをコンセントから抜き、販売店もしくは当社にご連絡ください。



### 設置について

次の使用環境条件の場所でご使用ください。

- 温度 5～40℃、湿度 20～80%（氷結・結露しないこと）
- 急激な温度変化を与えないでください。
- 傾斜・振動等のない、安定した場所に設置してください。
- 腐食性ガス・爆発性ガス・蒸気などのないところ、じんあいを含まない換気の良い場所に設置してください。

### 保守点検

しばらく使用しなく本機を再使用するときは、使用前に必ず本機が正常、かつ安全に作動することをご確認ください。

運転が円滑におこなわれているか（異常な音を発していないか、異常な発熱がないか）をご確認ください。

本体は、防水仕様ではありませんので、直接水などをかけて掃除しないでください。



その他

取扱説明書に従い、正しい操作をしてください。

お客様または納入業者が、本製品に改造など構造変更したことによる故障は、当社の保証範囲外ですので、一切の責任を負いません。また修理もお受けできませんので予めご了承ください。

## 仕様

本機は、混合容器が回転し、内容物を動かす容器回転形混合機です。

### 寸法・重量

W200×D100×H120mm

約 2 kg

### 電源

100V・10VA (50/60Hz) AC コンセント

電源周波数により、モーターを選択していますので御注文時には電源周波数を御連絡下さい。

### 回転数

60 RPM

### 付属品

六角レンチ・・・・・・・・・・1本

電源コード・・・・・・・・・・1本

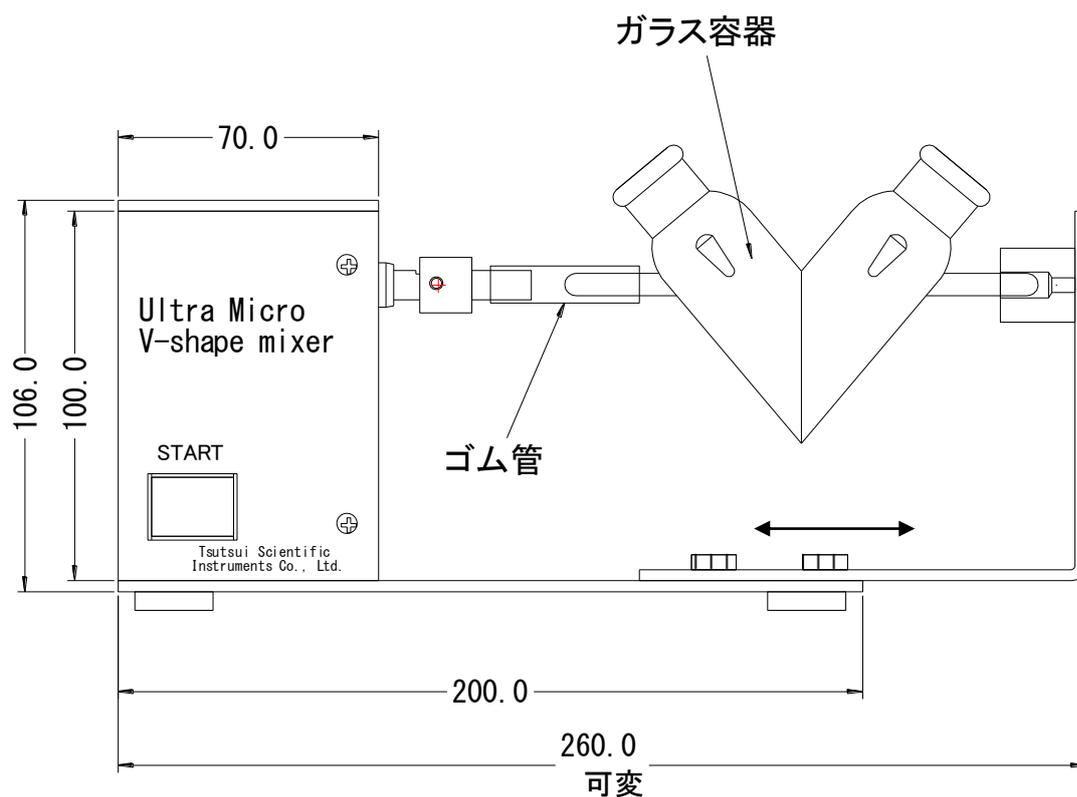
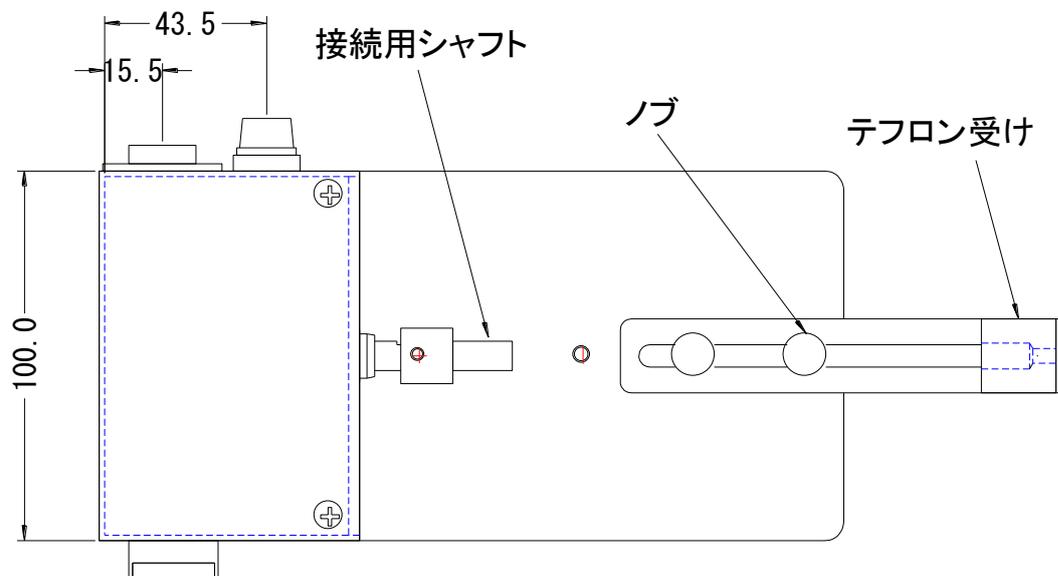
取扱説明書・・・・・・・・・・1部

## 缶体

最高仕込み量（全容量の約半分が最高仕込み量です）

最高仕込み量 (ml)	型式 (ガラス製)
1	MA
3	MB
9	MC
20	MD

各部名称



## 使用 方 法

1. 梱包を開き、付属品の確認をして下さい。
2. 電源スイッチ (POWER) が OFF であることを確認して下さい。
3. 缶体を装着します。受け部のノブを緩め、受け部を広げます。つぎに、架台部のセットスクリューが真上にあることを確認して、缶体の蓋が上向きになるように嵌合部にシャフト部を挿入します。付属の六角レンチにて、セットスクリューを締付けます。受け部を動かして、缶体の取手をテフロン受けに装入し、ノブを締付けます。
4. 缶体にサンプルを投入します。缶体の蓋止めバネおよび蓋を取り外し、粉体試料を容量の少ない順に投入します。この時、試料が偏らないように水平につみあげるように投入して下さい。投入が完了しましたら、蓋およびバネを取り付けます。
5. POWER ボタンを押します。缶体が回転します。
6. 運転中の混合状態を観察して、試料に最適な混合条件を決定して下さい。
7. 作業終了後に混合状態が良好であれば、缶体を取り外し、試料を取りだします。
8. 続いて同じ試料を混合する場合には、上記手順で再度行って下さい。